

壁新聞にご利用ください。



発行
 社団法人 横浜港防犯協会
 横浜市中区海岸通1-1
 電話 (201) 2982番
 印刷所 南ハマ印刷
 TEL(260)0266

新年のご挨拶

横浜港防犯協会
 会長 藤木 幸太



新年明けましておめでとうございます。横浜港防犯協会の皆様、関係諸団体の皆様におかれましては、明るい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。日頃より皆様方から、当防犯協会の防犯活動に多大なるご協力を賜わりまして、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、ロンドンでオリンピックが開催され、体操・柔道・ボクシング等で金メダル、女子サッカーなどで一昨年のワールドカップ優勝に続き、銀メダル獲得と、日本選手団の期待以上の活躍が明るい話題となりました。しかし、東北地方の各地ではまだまだ大震災からの復興がなされたとは言えず、政治の混乱の中、世情は何か落ち着きを失った状況がまだまだ続いております。

刑法犯の認知件数は平成十四年をピークに以後毎年減少し、警察署と防犯団体による街頭犯罪抑止活動が犯罪の発生件数の抑制に確実に成果を上げております。現在の犯罪発生状況は最悪期から見ると、その件数が半数以下に減少しております。しかし、神奈川県や横浜市に寄せられる住民の各種要望のトップ三位までに、必ず防犯の必要性、安全安心な

新年のご挨拶

横浜水上警察署長
 田口 靖



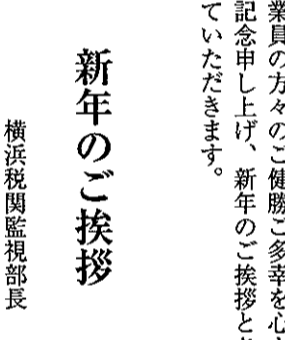
新年明けましておめでとうございます。横浜港防犯協会の皆様におかれましては、ご家族共々輝かしい新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

本年六月には第五回アフリカ開発会議が当地横浜市で開催され、平成二十二年に開催されたAPEC首脳会議同様の警備体制が予測されます。当防犯協会としても会議の成功のため、横浜水上警察署・関係官庁・関係団体並びに地域関係企業の方々と一致協力して、万全の準備を怠りなく進めて参る所存です。各位並びに関係各位の皆様から、何卒、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

年頭にあたり、皆様のご健勝とご多幸、会員企業の益々のご隆盛を心より祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶

横浜税関監視部長
 坂本 智臣



新年明けましておめでとうございます。横浜港防犯協会の皆様方におかれましては、輝かしい新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

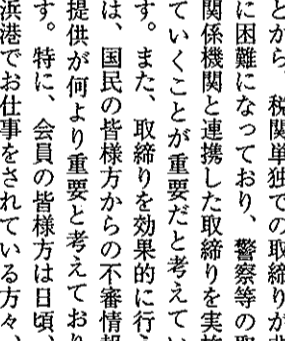
また、会員の皆様には平素より、税関行政、特に監視行政に多大なるご理解とご協力を賜っており、厚く御礼申し上げます。

さて、覚醒剤等の薬物の密輸入事件は依然として多発しており、また、有害廃棄物、テロ関連物品、盗難自動車等の不正輸出や知的財産侵害物品の流入なども大きな問題となっております。

税関においては、このような状況のもと、これら不正輸出入の水路阻止が重要な使命と認識し、その使命を果たすべく、職員が一丸となって取り組んでいるところでございます。その結果、昨年は、横浜港にお

新年のご挨拶

横浜市港湾局長
 中島 泰雄



新年明けまして、おめでとうございます。横浜港防犯協会の皆様におかれましては、新しい年をお迎えのことと心よりお喜び申し上げます。

日頃から横浜港の振興、発展にご協力を賜りますとともに、防犯キャンペーン、年末の夜間合同パトロール、横浜港内の犯罪防止に係る広報活動など、港における各種啓発活動にご尽力いただき、安全、安心な港づくりを推進いただいております。警察署や関係団体の皆様におかれましても、各種活動にご協力いただき、重ねてお礼申し上げます。

本年は、横浜港が国際コンテナ戦略港湾として指定されて四年目を迎えます。この間、先進的な施設整備、横浜港埠頭株式会社設立、同社への特例港湾運営会社の指定、貨物集荷策などの施策に取り組みしております。

具体的には、ハード面ではコンテナ船の大型化が進行する中、水深を有する南本埠頭や本埠頭D4ターミナルの拡張整備、南本埠頭と首都高速道路を直結させる南本埠頭連絡臨港道路や横浜環状北線・北西線等の交通ネットワークの充実・強化を進めてまいります。

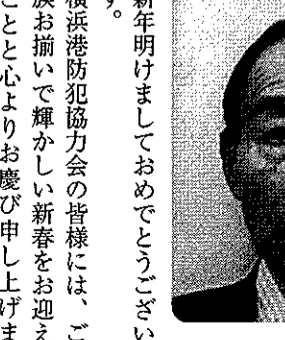
ソフト面では、釜山港を始めとした国内外の他港からの利用転換やアジアからの輸入貨物の増加などを横濱埠頭株式会社とともに実施し、コンテナ貨物の積極的な集約を図ってまいります。また、横浜埠頭株式会社への本市や国が所有する港湾施設の貸付や新制度による施設整備等によりコスト削減に努めており、国際競争力のある港を目指し、ハード・ソフトの両面から様々な取組を進めてまいります。

また、港の保安・安全対策では、ゲートにおいて三点確認が実施されるなど本年七月からSOLAS制限区域への出入管理が強化されることとなっております。あわせて、港湾における放射線対策、災害対策を強化し、更なる安全安心な港づくりを進めてまいります。

対外経済環境を巡っては、不確実性が高くなっており、世界景気のさらなる下振れや金融資本市場の変動など、日本経済の景気を下押しするリスクを含んだ状況となっております。このように、港湾を取り巻く国際競争は激しさを増しているところでございますが、引き続き、国際コンテナ戦略港湾の実現、横浜港のハブポート化に向け、是非ともご協力いただきますよう、よろしくお祈り申し上げます。

新年のご挨拶

横浜水上交通安全協会
 会長 高橋 幹雄



新年明けましておめでとうございます。横浜港防犯協会の皆様には、ご家族お揃いで輝かしい新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

皆様には平素より、横浜水上交通安全協会の運営につきまして、深いご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、貴協会は日頃より犯罪防止のための広報、啓発活動や、会社、事業所等への各種防犯活動を積極的に推進され、犯罪のない明るく住みよい街づくりに多大の貢献をされておられますことに対し、感謝と敬意を表する次第であります。

年々みどり地区の開発が進み、大型客船寄港や横浜国際女子マラソン、世界トライアスロンシリーズ横浜大会等が開催され、諸外国から多く観光客やアスリートが訪れ横浜全体が活気を帯び、みどり地区の横浜赤レンガ倉庫や大桟橋等にて多くの人々が集まる場所が増え、週末には早朝から夜遅くまでにぎわうことと思われまします。このため多種多様な犯罪発生が予想され治安情勢は厳しく、今後、貴防犯協会の皆様の果たされる役割は益々の重要性をおび、皆様方の御活躍に大きな期待が寄せられているところでございます。

交通安全問題につきまして神奈川県内では、昨年の十一月末までの交通事故件数は昨年より四・五%減少、しかし死亡事故につきましては一名増



